

特別ってなんだろう

秦野市立南が丘中学校 二年 新井ひかり

私には知的障害の姉がいます。姉とはよく喧嘩しますが、仲はいい姉妹です。姉は背が低くて、背が高い私より小さく昔から私がお姉ちゃんだと勘違いされたこともありました。姉はいつもニコニコしていて、優しく、思いやりのある人です。姉は世の中では障害者と言われるかもしれませんが私にとって、姉は特別ではありません。

世の中では、障害者を特別視していると思います。なぜなら、私は前に障害者を強調してテレビや新聞などで載せているところを度々目にしたからです。あるデータによると、障害者が偏見や差別されていると感じる時がある人は半数以上を超えているそうです。私はこの記事を見た時、偏見や差別に悩む人がこんなにもいるんだと驚きました。

皆さんは盲目のよしのり先生を知っていますか。よしのり先生は中学校の先生で、両目とも網膜剥離を発症し、両目の視力を失ってしまったのですが、周りの人の助けがあり、また教師として復帰したんです。私は以前、テレビでよしのり先生が出演されていた時に言っていたある一言がとても印象深く、今でもよく覚えています。

「私を取り上げる価値のない社会に早くなつてほしいと願っています。」

私はこの言葉を聞いて、とても共感しました。障害者を取り上げない社会というのは、私が思うに障害者がいて当たり前、障害者を特別視しない社会のことだと思います。例えば、冒頭に挙げた偏見や差別を感じている障害者や前にダウン症の人に「今、幸せですか。」と聞いたところ、90パーセント以上の方が幸せと答えたという記事が新聞に掲載されていたということ、つまり障害者を切り取ってメディアに載せていることなどです。障害者を取り上げない社会はどのように出来るのでしょうか。私は一緒に遊んだり学んだりする機会などを作ってどこにでもいて当たり前、そんな社会を作ればいいと思います。現に私も生まれた時から姉が身近にいたからこそ、今のような考え方が出来るのだと思います。しかし、そんな社会を作るのはなかなか難しいと思います。でも、一人一人が障害者を特別に思う気持ちがなくなればきっと、皆にとってより良い社会をつくることできると思っています。私はそう信じています。